

星の子 通信

～チーム星宮のみなさんへ～



H.30.6.30 No.6

文責 新井麻起

先生方の活躍ぶりや授業の様子、先生方へのメッセージを載せています。

本校では、6月26日（火）に熊谷市教育委員会・北部教育事務所 教育支援担当・学力向上推進担当による学校訪問が行われ、研究授業・公開授業を全教諭が行いました。その幾つかの授業を紹介します。

【1年生 安藤 由紀子 教諭 教科 国語 単元名「ひらがなのがくしゅう ④にているひらがな」



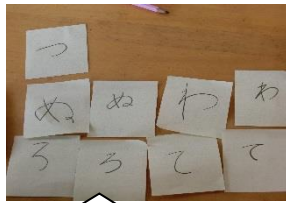
【「め」と似た平仮名を考える】

【似た字の同じ所を確認】

【書き方の名前の確認】

【似たところの発見】

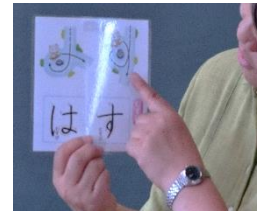
文字学習の初めとして平仮名の書き方の学習で書き方や書き順、拗音、促音の書き方を理解し、語句や文の中で正しく書けることをねらいとしています。本時は形が似ている平仮名を比べることにより、「とめ」「はね」「はらい」「まがり」「おりかえし」「むすび」の違いを見つけ、違いに気をつけて書けることをねらいとする。



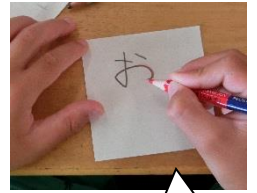
「め」と似ている平仮名を探し、付箋に書く。



「わ」と「め」の似ているところを全員で確認。



書き方の名前（「まがり」「おりかえし」「むすび」「とめ」の名称を確認。これが難しい児童には「すうっ」「びた」等イメージしやすい言葉で説明。



似たところを赤でなぞり、そこを書き方の名前と言えるようにする。

【2年生 田島 達也 教諭 教科 国語 単元名「見つけたことをわかりやすく書こう「たんけんしたことをつたえよう」】

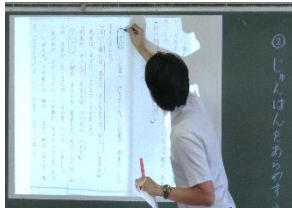


【既習事項（報告文の書き方の確認）】

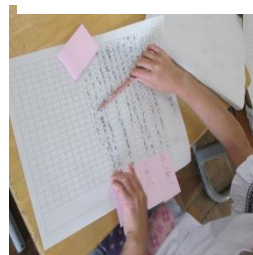
【班の中で書いた文を交換し、確認】

【アドバイスを読む】

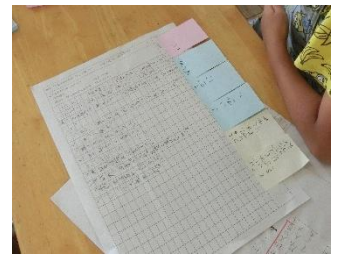
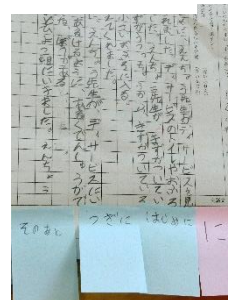
本単元では身の回りを見学したり、調べたりしたことを分掌で書く。本時のねらいは、順序を表す言葉や会話文を使って、わかりやすい報告文を書くこと。



例文を大型モニタに提示し、順序を表す言葉や会話文がどこに使われているか児童全員と確認。



班内で書いた文を交換し、順序を表す言葉は青い付箋に、会話文は赤の付箋紙に、またアドバイスや良かった点は黄色の付箋に書く。



友達がチェックしたり、アドバイスや良い所を書いてくれたものを読み、自分なりにもう一度分かりやすい文で書かれているか確認する。